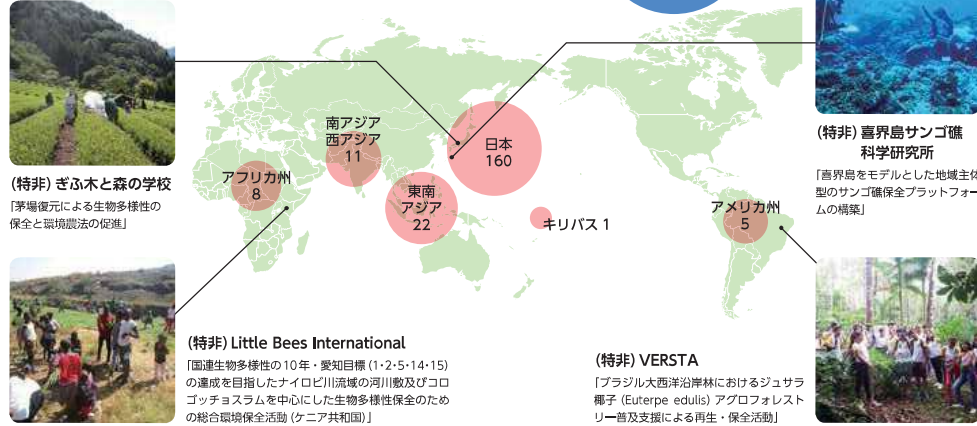


Part 1 助成事業

地球環境基金は、国や国民の皆さまからの資金拠出に基づいて基金を設け、その運用益や国からの運営費交付金を財源として、国内外のNGO・NPOがおこなう環境保全活動に対して助成金を交付しています。

1 2018年度助成金交付団体の概要

2018年度は、国内外で環境活動に取り組むNGO・NPO 207件に対し、総額約6億円の助成金を交付しました。

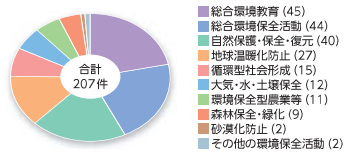


● 助成メニューの内訳

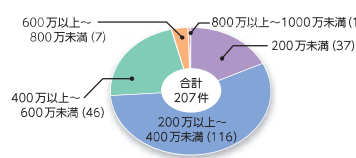
対象となる団体の設立年数、活動目的や助成期間、助成額などに応じて8種類のメニューを設けて助成しました。

助成メニュー	概要	団体数(件)	助成額(千円)
はじめる助成	地域活動の種を育て、地域に根付いた活動を中心に、地域からの環境保全のボトムアップの充実をめざす支援	10	12,805
つづける助成	地域に根ざすことなどをめざしてはじめた活動が、継続し、持続的な活動へと定着することをめざす支援	34	61,247
ひろげる助成	課題解決能力等に働きかけ、より効果的な活動の展開を実現し団体組織のステップアップをめざす支援	133	427,932
特別助成	東京2020大会の開催に向け、環境面でのレガシー、市民参加による環境保全のムーブメントの創出をめざす支援	2	7,197
復興支援助成	東日本大震災および熊本地震の被災地域における環境保全を通じて、これら地域の復興に貢献しようとする活動への支援	8	22,585
プラットフォーム助成	日本の環境NGO・NPOが他のNGO・NPOなどと横断的に協働・連携し特定の環境課題解決のために大きな役割を果たすことをめざす支援	3	14,560
フロントランナー助成	日本の環境NGO・NPOが中心となり、市民社会に新たなモデルや制度を生み出すための支援	5	31,902
LOVE BLUE助成	(一社)日本釣用品工業会からの寄付を原資とした水辺の環境保全を目的とした企業協働プロジェクト	12	12,879
計		207	591,107

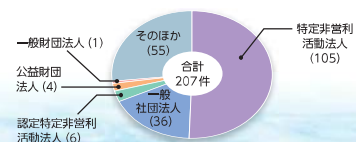
● 活動分野



● 年間交付決定金額



● 法人形態



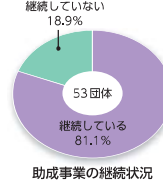
2 助成の成果 ~ 環境NGO・NPOの成長 ~

● フォローアップ調査結果

地球環境基金では助成を受けた団体に、その後の活動状況や波及効果、組織の発展性などについて確認するアンケート調査を実施しています。2018年度は、2015年度から2017年度までの3年間、継続して助成を受けた団体に調査をおこない、53団体(ひろげる助成: 50団体、復興支援助成: 2団体、プラットフォーム助成: 1団体)から回答を得ました。

① 活動の継続状況

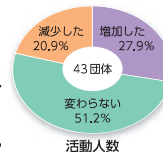
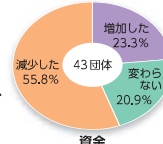
「地球環境基金の助成を受けておこなった活動は現在も継続していますか」という質問に対して、「継続している」と回答した団体は53団体中43団体(81.1%)で、昨年の調査結果(82.6%)と同水準でした。また、「継続していない」と回答した10団体が挙げた理由には、「活動の目標を達成した」、「運営体制・資金不足のため実施できなかった」などがありました。



② 助成終了後の財源・活動人数

活動を継続している43団体への「資金はどのように変化しましたか」という質問に対して、「増加した」または「変わらない」と回答した団体は合わせて44.2%でした。

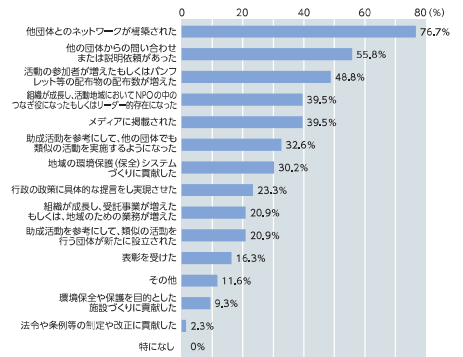
活動を継続している43団体への「活動人数はどのように変化しましたか」という質問に対して、「変わらない」と回答した団体が最も多く、「増加した」と合わせて約8割が助成終了時の人員を維持または増加しているとわかりました。



③ 助成活動の波及効果

活動を継続している43団体において、助成活動の波及効果(活動の成果や協働の成果)を調査しました。もっとも多く挙げられたのが「他団体とのネットワークが構築された」で76.7%の団体が回答しました。

また、活動への助成を通じて「組織が成長し、活動地域においてNPOのつなぎ役になった。もしくはリーダー的存在になった」という回答も39.5%と高い回答率になりました。



● 書面評価結果

2018年度に助成を終了した活動58件について、活動実績報告書などをもとに、評価専門委員による評価をおこないました。評価の観点は、①計画の妥当性、②目標の達成度、③実施の効率性、④助成活動の効果の4項目で、評点は各項目A:5点、B:4点、C:3点、D:2点、E:1点とし、その合計点で上位、中位、下位に分類しました。評価の結果、平均で15.6点と、昨年度の結果(14.5点)を上回りました。

